



小清水小学校 学校だより

羽ばたけ

平成29年7月21日 <第7号>

1学期を終えて

小清水町立小清水小学校長 可児 隆洋

本日、平成29年度第1学期を無事終えることができました。これもひとえに保護者の皆様をはじめ地域の皆様方の温かいお力添えのおかげであり、心から厚くお礼申し上げます。

4月以来、教育目標「こころやさしく しっかり学び みずから体をきたえる子」をめざして、教育活動全般を通して取組を進めてまいりました。

【こころやさしく】

新入学生を迎えて学校全体で歓迎し、在校生がルールを教え、時には厳しく指導しました。児童会活動、運動会の係活動では、高学年が目的をしっかり持って学校全体のために働きました。集会活動や体力測定では縦割り班として活動して、責任を持って高学年が低学年のお世話をしました。廊下の右側歩行に取り組んだ時は、みんなで声を掛け合って安心して過ごせる学校づくりに取り組みました。

【しっかりまなび】

4月はロッカーの中の整理整頓、授業中の机上整理、席を離れる時の椅子の整頓に取り組みました。6月からは、あらためて話し方、聞き方を全校で確認して授業や集会や校外学習で生かすことができました。チャレンジ教室の先生が増えて、さらに手厚くじっくり勉強ができるようになりました。地域の専門家の先生や中学校の先生に教えてもらう機会を増やして楽しく学ぶことができました。

【みずから体をきたえる子】

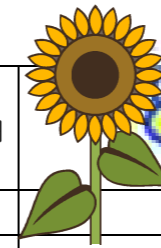
30℃を超える暑い日でも、元気に外に飛び出していく子ども達がたくさんいます。運動会の競技や発表に備えて、何度も練習を繰り返しました。遠足では、時間を惜しんで走ったり、登ったり、飛び跳ねたり、思い切り体を動かしてきました。縄跳び検定では目標を持って熱心に取り組みました。

1学期、子どもたちは、多くの体験や学習を積み重ね、たくましく成長しました。1学期終業に当たり「あゆみ」をお配りしています。ご家庭でもお子様の心と体の成長について話し合う機会をもち、お子様の「よさ」、「伸び」、「努力」をほめていただきたいと思います。

私たち教職員も一学期の取組等を通して、子どもたち一人一人につけるべき力が着実につけられたのかどうか、しっかりと振り返り、今後も子どもたちが、より一層「こころやさしく しっかり学び みずから体をきたえる子」に育ちますように、一丸となって取組を進めていきます。

いよいよ、明日からは長い夏休みに入ります。どうか子どもたちが、健康で安全で楽しく有意義な夏休みが過ごせますように、各ご家庭や地域で温かく見守り育てていただきますようよろしくお願いいたします。また、地域の行事や夏休みならではの体験活動などには、積極的に参加して思い出に残る夏休みにしてください。

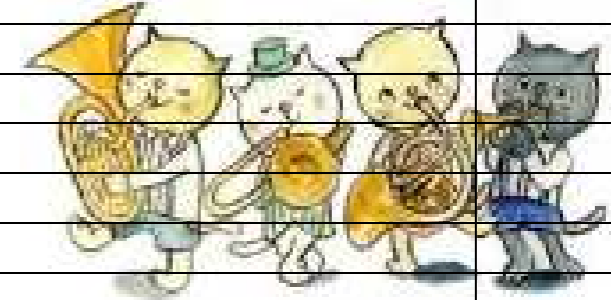
2学期の始業式には、全員元気でよりたくましく成長した子どもたちが、登校して来ることを教職員一同楽しみに待っております。



8月の行事予定



日	曜日	行事	下校バス	
			14:45	16:00 16:10 (金)
1	火			
2	水			
3	木			
4	金			
5	土	やったるDAY盆踊り		
6	日	北見地区吹奏楽コンクール		
7	月			
8	火			
9	水			
10	木			
11	金	山の日		
12	土			
13	日			
14	月			
15	火			
16	水			
17	木			
18	金	2学期始業式	○	○
19	土	土曜授業【給食あり】	特 12:50	○
20	日			
21	月	委員会 夏休み作品展(~8/31)	○	○
22	火	クラブ 斜里方面ブロック交流会(斜里小)	○	○
23	水	巡回小劇場 給食試食会(1~3年)	○	○
24	木	永井さん読み聞かせ(20分休み)	○	○
25	金		○	16:10
26	土			
27	日	小清水神社祭		
28	月	生活リズムチェックシート開始 4年生社会科見学 小清水神社祭	○	○
29	火	こころの劇場 やまびこタイム 小清水神社祭	14:30	16:20
30	水		○	○
31	木	修学旅行(6年)	○	○



小中一貫教育 スタート!

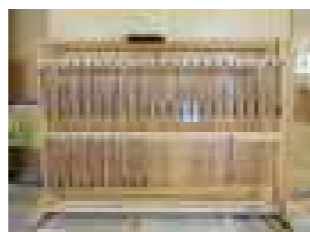


1学期のはじめから、全校で落ち着いた学習環境づくりに努めてきました。その一つが整理整頓です。教室の中に物がたくさんあったとしても、整然としていれば見た目が「すっきり」します。「すっきり」と片付いた学校は、明るく爽やかな印象になり、気持ちも「すっきり」します。

さて、落ち着いた学習環境を保つには、日頃から汚れたところをきれいにし、壊れたものはすぐに直すことも大切です。公務補の鈴木さんは毎日学校を見回り、日頃から学習環境を保ってくれています。子ども達も先生方も、汚れたらすぐきれいにする。使ったものをすぐに元のところに戻す。この意識を強くもたなければ、落ち着いた学習環境にはならないのです。

割れ窓理論

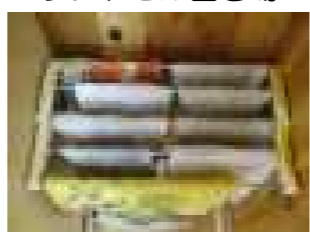
- 割られた窓が放置されている
- 誰も気にしていないから割ってもいいのかな
- 窓を割る事への罪悪感が薄れる
- その他の窓も割られるようになる
- だれも関心がないようだ
- もっと別のこともしてみよう



筆かけ



ランドセル置き場



雑巾かけ

金管バンドの演奏を披露



7月2日「はな＊花フェスティバル」の演奏が雨で中止となったので、学校での演奏会となりました。

【今後の演奏予定】

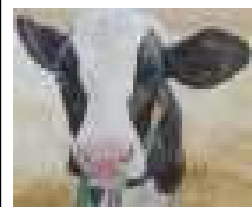
- 7月23日 ふるさとまつり ふれあいコンサート
- 8月 6日 吹奏楽コンクール

七夕かざり



一年生が七夕かざりをつくりました。それぞれが短冊に願いを込めて7月7日までホールに飾られていました。

牛の絵画 版画展示



小清水在住の版画家・画家、富田美穂さんの作品を図書室に展示させていただきました。富田さんには、6年生の作品作りの指導もお手伝いいただいています。6年生だけではなく、他の学年の子ども達にも見てもらうためのミニ個展となり、本物にふれる貴重な機会となりました。

楽しかった遠足



青空の下で遠足を実施することができました。1、2年生は中学校まで歩いた後トリム公園で、3～6年生は、網走市の道立オホツク公園の冒険の森で楽しい一日を過ごしました。

遠足ということで、しっかり1時間以上歩きました。集団行動の約束をしっかり守ることもできました。到着した後のおやつやお弁当は格別においしかったようです。子ども達は、まったく疲れを見せず、お弁当を食べた後も、野原を駆け回っていました。



夏休みを上手に過ごさせる6つのポイント

明日から夏休みです。子ども達は時間制とチャイムで決められた生活から一転して、生活リズムや活動の計画を自主的に決めることとなります。学校では、宿題を配布し、望ましい過ごし方について指導をしていますが、何を何時どのように取り組むかは子ども達の自主性に任せられます。

保護者の皆様には、様々な夏休みの意義（休養・遊び・家事分担・心身の鍛練 等々）のうち、お子様にとっての優先順位やバランスを考えて日々を過ごさせていただきたいと思っております。以下、ご家庭での指導の参考になればと思い6つのポイントを示させていただきました。

1 目標を持たせる

期間を決めて、数字でわかる目標をたてさせましょう。
例えば・・・〇年生の漢字を全部覚える。25m足をつかないで泳ぐ。本を10冊読む等。



2 自分で計画をたてさせる

自分で一日の予定をたてさせて、責任をもたせましょう。
例えば・・・お子さんのやりたいこと、お子さんにやらせたいことを分けて考えるのが大事です。



3 お手伝いをさせる

家庭での役割に責任を持たせましょう。
例えば・・・洗濯物を干したり、たたんだりの経験。掃除は学校でも毎日しています。



4 本を読ませる

読書タイム（時刻でも、時間でも）を決めさせましょう。
例えば・・・一日30分でも、20日あれば10時間になります。一緒にその時間を過ごしてあげられるなら、理想的です。



5 体をきたえさせる

25日間継続できるもの、達成できる目標はいろいろあります。
例えば・・・ラジオ体操があります。プールの利用ができます。マラソン大会に備えてランニングもできます。



6 夏休みだからできることをさせる

自分の興味に応じてチャレンジできることを考えましょう。
例えば・・・じっくり時間をかけて観察や実験ができます。行事や地域のイベントに参加させることもできます。

